

五十猛 冬号 VOL.23

2010年11月発行

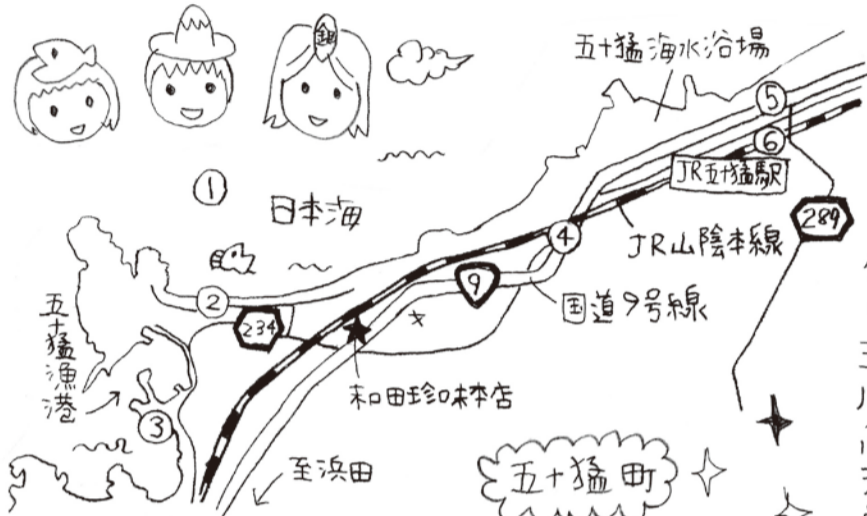
【発行】

株式会社 **和田珍味**

【本社】

〒694-0035 島根県大田市五十猛町1559-3

今年も残りわずかとなりました。皆様の2010年はどんな年でしたか？振り返るとちょっとだけ小鳥かいいですね♪
 さて、今年も五十猛便り、残すは冬号のみとなりました。今年一番の美味しい情報をお届け致します♡
 皆様には、この一年間ご愛読を頂き誠にありがとうございました。
 次回、春号は2011年3月発行になります。どうぞお楽しみに!! ☆★☆☆



わたしたちの町五十猛町の「スサノオ伝説・神島」

和田珍味本店から見える島、「神島」は、その昔、日本の国造りの祖、スサノミコトが、3人の子を引き連れて新羅國から帰りになったとき、上陸された地と言われている。その中の一人、イソタケルノミコトは五十猛町の町名の由来であり、日本各地に木の種を蒔き、枯れた山を森でいっぱいにしたそうです。
 五十猛町には、神話にちなんだ名をつけた地がタダに残っていて、「スサノオ神話」は古くから語り継がれています。古事記1300年神話のふるさと「島根」推進協議会助成事業が始まり、私たちの神話学習の活動がその中の一に採択されました。10月9日、第1回目の神話学習講座が島根県立古代出雲歴史博物館、専門学芸員、森田喜久男先生を講師にお招きし、五十猛まちづくりセンターでありました。遠くは神奈川、兵庫から参加された方も！

総勢125名の大盛況でした!! もちろん、たいことさんへも参加!!
 たくさんの方に、島根県の五十猛町、神話に興味を持っていただき嬉しいです♡講師の森田先生はとってもユニークな方でした。
 今回、第1回目の講座では、次回につながるスサノオに関する神話についてお話をされました。神話の中で「ヒーロー」の印象が強いスサノオは、古事記、日本書紀、出雲国風土記など文献によって内容が全く違うとの事です。荒れすさぶ男、勇敢で勢い激しい、やりたい放題の男とも言われているとか...

うーん、びっくりですね。



スサノオは、ヤマタノオロチ退治が有名でしょうか。オロチに捧げられるはずだったクシイナダヒメをクシに変え、頭にさし、オロチを待ち伏せして見事退治します。この時、酒を飲ませて酔ら私って眠らせてしまいます。オロチ退治は石見神樂でも大変人気のある演目です♪スサノオイソタケル神話学習講座は2011年2月まで続きます。スサノオが神島に辿りついて五十猛に上陸し、出雲の神話へつながっていくことを、五十猛町から永見敏郎先生を講師にお迎えし、勉強して行こうと思っています。♡♡

① 神島(かみま)
 スサノミコト、イソタケルノミコトらが最初に上陸されたと伝えられる島です。

② 神上(しんじょう)
 神島に舟を繋いだ後、スサノミコトらが最終的に陸地に上がったとされる浜辺です。

③ 韓神新羅(からかみしんろ)神社
 スサノミコトを主祭神とし、地元では「大浦神社」、「明神さん」と呼ばれています。

④ 神別れ坂
 イソタケルノミコト、オオヤヒメノミコト、ツマツヒメノミコトの3兄妹がお別れになった場所です。

⑤ 逢浜(おうはま)
 神々が再開した橋があったとされる場所です。今はコンクリート橋が架かっています。

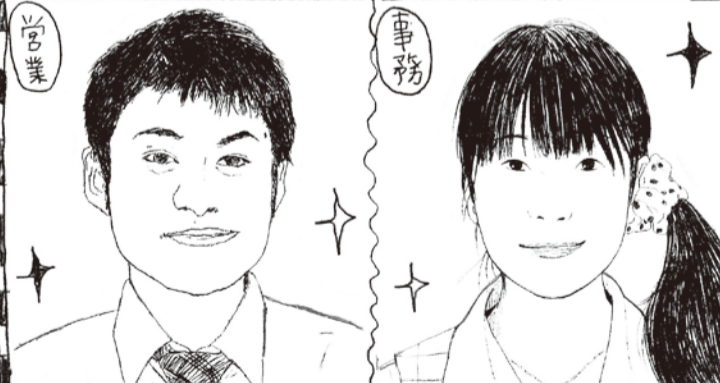
⑥ 五十猛(いそたけ)神社
 主祭神は地名にもなったイソタケルノミコトです。国中に木種を蒔いた神とされています。

2010年 和田珍味本店秋まつり!

- 10月10日(日)、11日(祝)の2日間、和田珍味本店では秋まつりを開催しました。
- たくさんのお客様に和田珍味本店へご来店いただき、賑やかに秋まつりを盛り上げてくださり、誠にありがとうございました。来年も、みなさまのご参加をスタッフ一同お待ちしております。
- ☆ちびっこ集まれ! みんなで参加! もちつき大会
- ☆空くじなしビンゴ大会、サイコロゲーム
- ☆スサノオ伝説・神島、幸福祈願の短冊
- ☆ふく〜夜干の試食販売
- ☆秋まつり限定! ふく〜飯、ふく〜鍋汁、ふく〜もちぜんざい販売



スタッフ紹介



島田 優さん
 初のお歳暮商戦!!
 気合いで乗り切ります。
 応援しています!!

永井 真寿美さん
 いつも明るく、楽しくがんばりたいと思います。
 よろしくお願ひします。☆
 カンパってね

